

2021年9月5日

リーグ加盟チーム各位

東北社会人連盟サッカー連盟
委員長 及川 協一

2021年東北リーグについて⑤

東北6県の新型コロナウイルス感染状況は依然厳しい状況続いています。

8月29日付けで、9月5日、9月12日のリーグ戦の中止（延期）を決定しましたが、現在の東北各県の状況は以下の通りです。

青森県：「青森県新型コロナウイルス感染症緊急対策パッケージ」を発令中。期限は9月30日まで。施設の使用制限あり。

岩手県：岩手県独自の「岩手緊急事態宣言」発令中。施設の使用制限あり。期限は9月12日まで。

宮城県：国の「緊急事態宣言」発令中。9月12日まで。

秋田県：県として、感染状況拡大により「ステージ4」対応。県外との往来自粛。

山形県：山形県独自で「感染拡大特別集中期間」を設定。9月12日まで。

福島県：国の「まん延防止措置」発令中。9月12日まで。

東北6県+新潟県：「東北新潟共同メッセージ」を発出し、県境を越えた移動自粛を要請。

各県の対応状況が青森を除くと9月12日までとはなっているものの、解除あるいは継続の見通しは現時点では不明となっている。

東北社会人サッカー連盟としては、選手のほとんどが家庭や職場を持つ社会人であり、リーグ戦を継続することで、個人個人の社会的責任を毀損することがあってはならないとの判断から、各県委員長及び事務局とも協議した結果、以下のとおり決定したので通知します。

【決定事項】

- 1, 2021年東北社会人リーグは、9月5日時点でリーグ戦を中止する。
- 2, 1部リーグは、9月5日現在の順位により、コバルトーレ女川へ全国地域サッカーチャンピオンズリーグ2021の東北代表として出場権を付与する。
- 3, 1部2部ともに、当初のリーグ戦成立の要件である「試合数の4分の3」を満たしていないことから、2021年度のリーグ内の昇格・降格は無しとする。また、2部から県リーグへの降格も無しとする。
- 4, 県リーグからの昇格については、県リーグを実施した県における成立要件をクリアしたチームの推薦を受け昇格させる。

【判断に至った理由】

- 1, 1部について、9月5日、12日を含め、未消化の試合を9月19日以降、10月17日までに終了させるには、各県の施設使用制限や、県外往來の自粛、選手所属企業の県外往來の制限等もあり、日程を再設定しても再度の延期の可能性もあり、日程消化が見通せず、また審判やMCの派遣等での負担も大きいこと。

- 2, 社会人連盟として、現在のコロナ感染状況のもとでの試合開催は、選手のみならず試合運営にかかわるメンバー、選手の家族や勤務先等の感染リスクの懸念が大きくなり、社会人連盟としてはリーグ戦を継続するにはリスクが大きいと判断したこと。
- 3, 今シーズンはリーグ戦が成立しないことから、1部2部ともに昇降格は無しとしたこと。

シーズン開幕から、各チームにはリーグ戦開催に大変ご苦勞をかけ試合を消化してきましたが、残念ながら、現状では継続困難と判断し、リーグ戦を終了することを通知させていただきます。

現時点で、全国地域サッカーチャンピオンズリーグ 2021 は開催される見通しです。

以 上